

JAセレサ川崎 機関誌

CRESA 10月号

2019 October

No.265

特集

広がる食農教育の"わ"

<https://www.jaceresa.or.jp/>

Contents

特集	広がる食農教育の“わ”	3
PICK UP		8
川崎探検隊	宿河原を歩く	12
逸	私の好きなこと ゴルフの面白さを伝えたい 高津区・小川 和夫さん	14
ひゅうまん	川崎育ちのホタルを市内に 幸区・大野 勝彦さん	15
POWER全開!	築き上げるブランド価値 宮前区・大木 孝一さん	16
食&農	サツマイモ	17
農作業ノート	ヤサイゾウムシに注意しましょう 営農技術顧問・衣巻 巧	18
セレサ通信	& 運勢	19
mail box	& クロスワードパズル	20
JAからのお知らせ	& 教えてJA!Q&A広場	21
インフォメーション		22
いきいきファーマーズ		
麻生区・川端 浩之さん	宮前区・川名 笑子さん(川名 昭夫さん)	23
高津区・三田 周作さん	多摩区・淺谷 信男さん	
セレサモスからのお知らせ		
DISH UP!	リンゴとサツマイモの甘煮 麻生区・中山 理恵さん	24

今月の
表紙



11月の行事予定

3日 (日)	文化の日
4日 (月)	振替休日
5日 (火)	セレサひまわり会一泊旅行 第1班 (~6日、西伊豆)
6日 (水)	セレサひまわり会一泊旅行 第2班 (~7日、西伊豆)
16日 (土)	第23回農業まつり 農産物品評会
17日 (日)	第23回農業まつり (9時~14時、会場は各統括支店)
19日 (火)	定例理事会
23日 (土)	勤労感謝の日
27日 (水)	県農協大会 (13時~、厚木市文化会館ホール)

※日程等は変更されることがあります

『てがるごぼうの収穫作業』

宮前区東有馬 織茂 耕治さん

約100㌶の畑とハウスで、定番野菜を中心に年間60品目ほど栽培し、全量自宅で直売しています。

織茂さんは、26年前から農薬や化学肥料を使用せず、乳酸菌などの微生物で発酵させた有機質肥料で農産物を栽培する自然農法に力を入れています。開始当初から「味が良くなつたけど、何か変えた?」と気がつく常連客もいて、手応えを実感。現在は無農薬に加え、無肥料の完全な自然農法を目指し、ハウス栽培のトマトやキュウリで実践中です。

これからの時期は、サトイモやニンジンなど秋冬野菜の収穫で忙しい日々が続きます。

広がる 食農教育の

環 和 わ 來
WA!



J Aでは、「食と農のつながり」の大切さを感じてもらう取り組みとして、食農教育を重視しています。食農教育がもたらす価値はさまざま、農業体験や料理教室など、実際に体験すると感じる「食べ物への感謝」や「農業の大切さ」があります。また、食農教育で指導を行う人たちも、自分たちの想いがもっと伝わるように、毎回工夫を凝らしながら、熱意を持って参加者と向き合っています。

今号では、ますます広がりを見せるJ Aの食農教育の一部を紹介します。各取り組みが生み出す多彩な“わ”を感じてもらえたなら幸いです。

教育のわ

JAでは組合員組織を中心に、行政や企業、スポーツチームなど、さまざまな団体と連携し、食農教育事業を展開しています。各団体の特長や得意分野が光る多種多様な取り組みをご紹介します。

小学校への出前授業



田植えを指導するJA職員

JAでは、毎年50プログラム以上の食農教育事業を展開しています。その中心となるのが小学校児童への食農教育。年間を通じて地元の生産者やJAが、児童に向けた農業体験で稻作や野菜栽培を指導します。場所は生産者の畠のみならず、学校内の畠や田んぼ、時には教室も使いながら、児童たちに農業の大切さを伝えています。

またJAでは、市内の南部地域など、周囲に畠がなく生産者の協力が難しい学校へも積極的に職員が出向き、食農教育活動を展開しています。写真は幸区にある市立西御幸小学校の稻作体験の様子。同校の周りにはほとんど畠が無い場所ですが、JAのサポートにより5年前より校内に田んぼを設置し、毎年稻作体験を実施しています。

食農教育において、食と農をつなげる大切な役割を果たすのが料理体験で、今や女性部の協力は欠かせません。写真は今年8月に行われた中原地区の小学生を対象にした料理教室の様子です。

取材中、こんなシーンがありました。子どもたちが目に涙をたっぷり浮かべながらタマネギを切っていると一人の女性部員が「ゆっくり切ると泣かないよ。おうちでは換気扇の近くで、タマネギを冷やしてから切ってね」と優しくアドバイスをしていました。子どもたちにとって、大人が何気なく話してくれる小さな知識が大切な学びとなり、次第に料理を楽しめるようになっていきます。また、男の子の一人は「なんで涙が出てくるんだろう?調べてみよう」と話していました。食農教育はこうした子どもたちの新たな発見の一助にもなっています。

料理教室で食と農を学ぶ



調理に取り組む参加者

緑を愛する気持ちを育む



部員からアドバイスを受ける参加者

植木盆栽部では一風変わった農業体験を行っています。その名も「ミニ盆栽体験教室」。同教室は、子どもたちが自らの手で土と緑に触れることで親しみをもってもらい、緑の大切さと豊かな心を育む「緑育」を推進しようと開いたもの。昨年はJA菅古店で市内の親子ら45人が参加し、黒松やチェッカーベリーなどを使った寄せ植えを楽しみました。

当日は、同部員やJAの営農技術顧問が寄せ植えを優しく指導。子どもたちは楽しみながら作業の手を進め、保護者たちは日頃見慣れない盆栽に興味津々の様子で、親子で夢中になって植物に触れる貴重な機会となりました。

多彩な食農

フロンターレと食農体験！



今や全国有数の強豪サッカークラブに成長した川崎フロンターレ。JAでは、クラブ下部組織にあたるU-13アカデミーの練習生（中学1年生）にも食農教育を実施しています。

選手はおなじみの青いユニフォームで畑に入り、ダイコンの種まきから収穫までの一連の作業を体験。最終回では、収穫後にとれたてのダイコンをトラックに積み込み、等々力陸上競技場まで移動し、ホームゲームで地元サポーターに向けて販売するなど、地域とのつながりも感じるイベントとなりました。

民間企業と連携して行う食農教育もあります。JAでは毎年、東京ガス(株)川崎支店とともに「あさおの地産地消工コ・クッキング」を開いています。同イベントは、麻生区役所が中心となり、JAが生産者の紹介や区内農業などの説明、東京ガスが料理教室や食材の栄養の話など、両者の持つ強みを活かした取り組みとして、毎回高倍率の抽選になるほど人気の企画となっています。

東京ガスと強みを活かしたコラボ



行政連携 川崎版グリーンツーリズム

グリーンツーリズムとは、農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動のこと。JAでは、川崎市と連携し「川崎版グリーンツーリズム」として、麻生区黒川の畑で年2回食農教育を実施。夏にはジャガイモ、秋にはサツマイモの収穫体験を行っています。

参加者は子どもから大人までさまざま。今もまだ畑と自然が多く残る黒川の農風景を楽しむとともに、旬の野菜の知識を学び自らの手で収穫できる貴重な体験となりました。



がるわ

青壯年部全面協力 職員も食農教育

JAでは、11年前から青壯年部協力の下、市内9地区で新採用職員を対象にした農業体験実習を実施。農業を基礎から学ぶ大切な研修の一環として、また市内生産者の農業に対する姿勢や想いを直接聞くことができる貴重な機会となっています。体験した職員は、「農作業を体験して生産者の苦労を実感した。この経験を業務に活かしたい」と話していました。

また、2年前は支店長が、昨年は融資担当職員が麻生区岡上の田んぼで田植えや稻刈りなどの稻作に挑戦。若手からベテランまで、幅広い職員がJA職員としての自覚と責任を身体で感じる実習となりました。



栽培について教わる新採用職員

食農教育補助教材・バケツ稻セットの配布



JAバンクの教育支援活動では、食農教育応援事業の一環として、農業に関する学習補助教材「農業とわたしたちのくらし」を毎年全国の小学校へ贈呈しています。

同教材は、一般社団法人JAバンクアグリ・エコサポート基金が全国の小学校に向け制作。各JAを通じて配布しており、農業や食、自然環境などの情報を分かりやすくまとめた全ページオールカラーの冊子とDVDになっています。

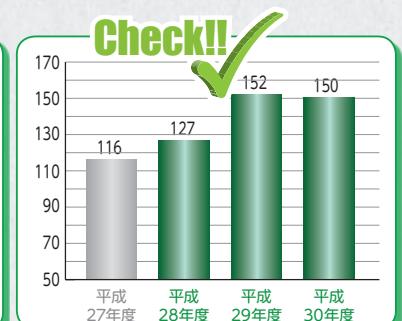
また、JAでは30年以上にわたり、バケツ稻づくりセットを配布しています。手軽に食農教育を始められるセットとして、多くの小学校や保育園、地域の皆さんに愛されています。

高まる食農教育への関心

JAの食農教育の取り組みは増加傾向にあり、直近3年間の延べ実施回数は429回、延べ参加人数は約47,000人となりました。多彩な活動の成果は着実に数字として現れ、子どもたちへの教育効果はもちろんのこと、「かわさき農業」に対する市民の理解は確実に向上しています。



食農教育延べ参加人数



食農教育延べ実施回数

83人に異動発令

J Aは、10月1日付けで人事異動を発令しました。
役席者の異動は次のとおりです。

氏名	命部署	免部署
杉山 太郎	経済部販売統括センター推進課課長	橘支店指導副支店長
箕輪 淳	菅生支店副支店長	菅支店融資支店長
林 岳也	橘支店指導副支店長	向丘支店涉外支店長代理
手塚 慎太郎	橘支店涉外支店長代理	橘支店
川崎 誠一郎	子母口支店涉外支店長代理	小田支店
熊坂 晴子	宮前支店貯金支店長代理	東柿生支店貯金支店長代理
田所 友樹	宮前支店涉外支店長代理	小向支店涉外支店長代理
梶 洋介	宮崎支店融資支店長代理	北見方支店融資支店長代理
小山 大樹	高津支店涉外支店長代理	高津支店
安部 啓司	向丘支店涉外支店長代理	御幸支店涉外支店長代理
佐藤 高志	上作延支店融資支店長代理	高津支店涉外支店長代理
河野 慎太郎	北見方支店融資支店長代理	橘支店涉外支店長代理
杉本 明美	梶ヶ谷支店貯金支店長代理	梶ヶ谷支店
落合 知加子	みなみ支店貯金支店長代理	宮前支店貯金支店長代理
塩沢 政史	御幸支店涉外支店長代理	稻田支店涉外支店長代理
伊藤 健一	上作延支店融資支店長代理	稻田支店涉外支店長代理
田村 恵美	小杉支店貯金支店長代理	菅支店貯金支店長代理
柏木 泰仁	稻田支店涉外支店長代理	宮前支店涉外支店長代理
重久 美穂	千代ヶ丘支店貯金支店長代理	千代ヶ丘支店融資支店長代理
土田 直幸	菅支店融資支店長代理	みなみ支店貯金支店長代理
小田島 儀典	東柿生支店貯金支店長代理	宮崎支店融資支店長代理
富沢 光広	千代ヶ丘支店融資支店長代理	子母口支店涉外支店長代理
遠藤 隆太	小向支店涉外支店長代理	

改革の成果、全戸訪問で報告

長寿を祝い記念品を贈る

J Aは、正組合員に自己改革の成果などを報告するため10月31日まで、各支店で支店長を中心となつて全戸訪問を進めています。9月27日には、高津支店の越水彰一統括支店長が、高津区下作延の木所大輔さん宅を訪れ、これまでのJ Aの取り組みを報告した他、J A事業への意見、要望を聴取。木所さんは「農業総合支援対策積立金のおかげで設備投資に踏み切ることができた」と評価しつつ、肥料等の恒常的な価格低減を要望しました。

この他にも各支店では、営農指導体制の一層の強化などさまざまなお意見や要望が出され、組合員一人一人と活発に意見を交わしています。

J Aでは来年度以降、100歳の誕生日を迎える正組合員に長寿のお祝いの品を届けます。

J Aは、敬老の日を前に9月10日から13日までの4日間、今年度100歳以上の誕生日を迎える正組合員14人の自宅に役職員が訪問し、長寿を祝い記念品を贈りました。



自己改革の取り組みを説明する越水統括支店長



記念品を受け取る五嶋さん

子どもたちに農業への理解を



組合員から植え付けの方法を教わる児童



梨の収穫を楽しむ児童

当日は、野川南部出荷組合員が指導にあたり、「苗の根元をやさしく持つて植えて」などと説明をしてから作業を開始。児童は苗を折らないように注意しながら自分の鉢と校内の畑に植え付けました。

体験した児童は「習った方法を活かしておいしくなるように育てたい」と笑顔で話しました。

今後は12月に収穫を行い給食で食べる他、学校の近隣で販売体験を行う予定です。

宮前地区協同活動強化委員会は9月10日、宮前区の市立南野川小学校で農業体験を行い、3年生の児童83人がプロッコリー苗の植え付け作業を体験しました。

生田小学校の児童が同区の太田聰さんの梨園で収穫体験を行い、3年生の児童84人が参加しました。

また、12日には多摩区の市立生田小学校の児童が同区の太田聰さんの梨園で収穫体験を行いました。

同校では、食農教育の一環として梨の摘果や袋掛け、収穫作業を行っています。

当日は、太田さんが「収穫時は梨を下に引っ張るのではなく上にあげて」と収穫のポイントを説明。その後、自分の名前が書かれた袋を探し、「こんなに大きく育った」と喜びながら、楽しく収穫を行いました。

体験した児童は「楽しかった。いい思い出になった」と話しました。

ウォーキングで健康づくり

健康ウォーキングが高津地区で9月24日、柿生地区で28日、橋地区で29日に行われ、合わせて58人が参加しました。

高津地区では東高根森林公園を含む約4kmを歩き、柿生地区

では黒川の田園風景を楽しみながら、サツマイモの収穫を体験。橋地区では江川せせらぎ遊歩道で川のせせらぎに耳を傾けながらそれぞれのペースで歩き、心地よい汗を流しました。

参加者は「景色と会話を楽し

みながら歩くことができた」と笑顔で話しました。

転倒予防の意識を高める

「い」と意欲を見せました。

向丘地区協同活動強化委員会は9月30日、向丘支店で健康イベントを開き、組合員ら36人が参加しました。

理学療法士の長谷川佳奈氏が講師となり「転ばないでいきいき暮らす（いまから始める転倒予防体操）」と題した健康講話を実施。転倒の原因や転倒予防の体操など実践を交えながら伝えました。

参加者は「体操は継続することが大切と教わったので、今日から続けられるように頑張りました。



転倒予防体操を行う参加者



ウォーキングを楽しむ参加者(柿生地区)

野菜の日フェア盛況 楽しいイベント盛りだくさん



野菜の重さ当てクイズ



丁寧に説明する柏木さん

セレサモス麻生店と宮前店は8月31日にちなみ、「野菜の日フェア」としてさまざまなイベントを開催し、多くの来場者でぎわいました。両店舗では、共通の企画として、レジで応募用紙をもらい、店外特設コーナーに設置してある野菜セットの重さを当てるクイズを実施。正解した人の中から抽選で市内産野菜が当たり、参加者は順番に野菜セットを持ち上げ、「うちのペッタと同じくらいね」「さつき買ったお米と比べると軽いね」など、楽しみながら重さを考えていきました。

また、麻生店では独自に、農業情報センターの活動の一環として、川崎市の担当者が「ハンドペイントインティング」を実施。市内の企業が製造する肌に優しいクレヨンを手に塗り、かわいい野菜などのイラストが書かれた用紙にスタンプのように押すというもので、訪れた子どもたちが楽しそうに遊んでいました。また、宮前店では、高津区の柏木智壽子さんが、特設コーナーで自身の加工品を対面販売。ぬか漬けやジャムなど試食を交えて紹介し、多くの来場者が手に取っていました。



力強く発表する篠田さん

この他、JA長野八ヶ岳川上支所から直接仕入れてきた新鮮な高原野菜を販売するなど、野菜に関する楽しいイベント盛りだくさんの1日となりました。

同大会は、農業や青壮年部活動を通じて感じた苦労や感動などを発表するもので、代表者3人が発表。当JAからは宮前支部の篠田隆文さんが出場し、「心地よい居場所」この川崎に」をテーマに、自身の経験から体験型農園の可能性をJAへの提案を交えながら、力強く語りました。

審査の結果、篠田さんが見事最優秀賞を受賞。篠田さんは10月23日に横浜市の神奈川県民ホールで開催する「かながわFARM 21発表会」に登場する予定です。



花の靈に祈りをささげる鹿島支部長

花卉部幸中原支部は9月12日、中原区下小田中の全龍寺で花供養祭を行いました。同地域では古くからシクラメンやパンジーなどの花卉栽培が盛んで、「中原区のパンジー」は、かわさき農産物ブランド品にも認定されています。

今回で37回目を迎える供養祭には部員やJA職員ら20人が参列。生活の糧となつた花の靈を慰めるため順番に焼香し、祈りと感謝の気持ちをささげました。

鹿島連支部長は「この供養祭を初心に戻るきっかけとして、先輩方が積み重ねてきた技術を絶やさぬよう、頑張つていただき」と話しました。

青年の主張 篠田さんが最優秀賞

花の靈に感謝して

地元サポーターに多摩川梨をPR



梨チーノを購入するサポーター



脇坂選手に目録を手渡す森副組合長

J Aは、スポーツを通じた地域貢献活動の一環として9月4日、中原区の等々力陸上競技場で行われたサッカーのJリーグYBCルヴァンカップ川崎フロンターレ対名古屋グランパス戦に「JAセレサ川崎エキサイトマッチ」と銘打ち協賛しました。当日は、初となる「JAセレサ川崎 presents 多摩川梨フェア」を開催。場内外の売店で市内産の多摩川梨を使った梨プリンや、梨だれ肉巻きおにぎりなど9種類の多彩なメニューが販売され、多摩川梨をPRしました。梨ジュレを使ったフローズンドリンク「梨チーノ」を飲んだサポートは「冷たいフロー

ズンに梨ジュレが良く合いおいしい。これまで市内産の梨を食べる機会はあまりなかつたが、今後は購入してみたい」と笑顔を見せました。場外では市内産の野菜や多摩川梨の直売を行い、多くのサポーターが新鮮な農産物を買い求めました。また、ハーフタイムには抽選会を行い、市内産野菜とオリジナルポーチを約1000人にプレゼントしました。

試合は2対0でフロンターレが勝利。最も活躍した選手として、2点目を決めた脇坂泰斗選手に森安男副組合長が「あんたが大賞」のやまと豚詰め合わせの目録を手渡しました。

いざという時に備えて

「健康大学」学びのひろば「正しい車いすの使い方」講座と災害に備える「減災セミナー」を、8～9月にかけて全7回開催しました。

最終日の9月10日午前に行われた「正しい車いすの使い方」講座では、川崎市在住の21人が参加しました。川崎介護福祉士会の6人が講師を務め、車いすの種類や基本動作などを説明。

「車いすから手を放さないで」とのアドバイスを受け、参加者は交代しながら実際に車いすに乗

り、屋外の段差や坂、トイレの利用などを試しました。参加者からは「実際に体験できた良い経験になった」と好評でした。



車いすの動作を学ぶ参加者

生活技術の伝承者 地域を越えて交流

ふるさとの生活技術指導士の交流会が9月3日、横浜市都筑区の農家レストラン「SOZAIYA」で行われました。

2地区合わせて30人が参加。普段の活動や、各々が得意とする加工品づくりのこつなどについて情報交換を行った他、梅干しづくりのポイントなど、実践的な話で盛り上りました。

参加者は「互いの得意な技術を教え合い有意義な時間になつた」と笑顔で話しました。



積極的に情報交換する参加者

川崎探検隊

宿河原を歩く

地域住民に愛される名店を巡る



宿河原

多摩区の東部に位置し、北は多摩川を挟んで東京都狛江市、南は二ヶ領用水を境にして長尾、東は堰、西は登戸に接している。一説によると、戦国時代までは登戸と同じく多摩川の北側の地だったが、多摩川の大氾濫で流れが変わり、南岸の地に移ったといわれ、現在はマンションや住宅などが多く立ち並ぶ地域。

〈今回の街歩きの目安〉
場所 距離 時間
①→② 1.5km 19分
②→③ 300m 4分
③→④ 100m 2分
④→⑤ 900m 12分



4

宿河原直売所(柿生野菜生産者直売会)



夏はトマトやキュウリ、冬にはダイコンやコマツナ、キャベツなど旬のとれたて野菜を販売しています



買い物客のほとんどが徒歩や自転車で訪れる地元に根付いた直売所。お客様からは「新鮮でおいしい」と大好評です

豊富な品ぞろえ

所 多摩区宿河原3-12-6 営 月曜日・火曜日・金曜日10:30~ ※売り切れ次第終了

今回はJR南武線登戸駅で下車し、多摩川口から、街歩きへ出発します。

大通りから小道に入り、多摩川沿いを歩いていると、「旅カフェ」と書かれたガラス張りのお店に到着。気になつたので店内へ入り、こちらで店イチオシのナポカレーをいただきました。

店を出て、街歩きを再開します。しばらく住宅地を歩き進めると、洋菓子店を発見。店内のショーケースの中にはたくさんのおいしそうな洋菓子が並び、人気商品のコルネをお土産に購入しました。店内に入り、コーヒー

のいい香りに癒されながら店を聞かせていただき、すると、買物をしていた地元の方が、「三重の塔を見ておいで」と教えてくれたので早速向かってみます。教えていただいた場所に到着すると、立派な本堂と三重の塔を見ることができます。地域に親しまれる場所を訪ね、人々の優しさに触れた一日となりました。

5

新明国上教会



大正元年(1912年)11月2日に開基しました。教えの根幹は、親孝行につとめ、先祖鎮守、火と水と日へ感謝することであり、信教の如何にかかわらず、すべての人に開かれていると伝えられています。主な御祈願は、商売盛大や

交通安全、良縁成就、宮参り、厄除けなどとなっています。1月1日には元旦祭(初参り)、2月には節分祭、7月には火祭、11月には火水祭など、さまざまな行事を行っています。



境内には池や木々、花などがあり、自然を感じることもできます

癒される

所 多摩区宿河原6-8-17

1

旅カフェ シャンティ



2019年4月にオープンし、世界中を旅してきたオーナー＆シェフが各国で出会った料理を提供しているカフェ。約50種類の料理と20種類の世界のビールやブルーラテなど種類が豊富なドリンクがそろっています。器も海外で買ってきものなどを使っているので、旅行気分も味わうことができます



おしゃれな店内

本場の味!



ネパールで修行したシェフが、本場の家庭の味をベジカレー・肉カレー・気まぐれカレーの3種類を日替わりで提供しています。



こだわりの器

モロッコで購入したタジン鍋はデザート器として使用しています

所 多摩区宿河原1-1-2 カスタムアパートメント1F 営 12:00～23:00(ラストオーダー 料理22:00、ドリンク22:30) 休 水曜日

2 パティスリー アノー



「お菓子を通じて地域の方と輪を広げていきたい」との思いで、2008年8月にオープンしました。アーモンドプードルなどは朝挽いたものを使用。新鮮で香りの良い材料にこだわり、一つ一つ心を込めて丁寧に作っています

おいしそうな品々



店内に並ぶ約80種類のケーキや焼菓子は手作りです。誕生日や記念日などのデコレーションケーキの注文も承っています



人気商品♪

生地の中に特製のカスタードクリームがたっぷり入った「コルネ(あのね)」はお土産にも人気の商品。10月以降は一番栗を贅沢に使用したモンブラン「栗山」もおすすめです

所 多摩区宿河原2-4-16 ア・ポートルサンテ1F 営 10:00～19:00 休 1月1日～3日



3 大月珈琲



「安心・安全・新鮮」をモットーに2015年3月にオープンしました。

いい香り♪



所 多摩区宿河原3-5-41-101 営 10:00～19:00 休 水曜日・木曜日

昭和の直火式焙煎機で、新鮮な珈琲豆を焙煎。生産者と生産方法が明確で、国際的な評価基準をクリアした特別なコーヒーである「スペシャルティコーヒー」を中心に約15種類の珈琲豆や30種類ほどのドリンクの他、トーストや焼菓子も販売しています

店主がこだわった喫茶スペース。テイクアウトも可能で、湯を注ぐだけで簡単に作れるドリップコーヒーなどはお土産に人気です



店主おすすめ

ハートのラテアートがかわいらしいホットカフェラテ(左)、新豆を使用したシングルオリジンコーヒー(右)



おしゃれな店内



私の好きなこと

ゴルフの面白さを 伝えたい



15年ほど前、生涯楽しめるスポーツとしてゴルフを始めました。程なくして初のコンペに参加した際、自分よりもずっと年配の方々が遙かに良いスコアで回る姿を見て、負けず嫌いに火が付きました。毎週末練習場に通い、数ヶ月後からはコーチによるレッスンも受講。体の軸やフェイスの角度など、気を付けるポイントを意識して練習に励み、3年ほどで100を切れるようになりました。

より上達したい一心でタバコも止め、体幹トレーニングを始めるなど、体力作りにも励みました。

今後はゴルフ理論や技術を分か
りやすく伝え、ゴルフが面白いと思える人を増やしていきたいです。

そこで、人に教える技術と自分の技術をさらに向上させたいと今年9月、ティーチングプロテストに挑戦。見事合格し、全米ゴルフ教師協会ライセンスを取得しました。

PROFILE

高津区久本
小川 和夫さん

学ぶことが好きで、他にも2級ファイナンシャル・プランニング技能士や、相続アドバイザー、フォーカリフト免許など多様な資格を持っています。



ひゅ、まん

HUMAN



川崎育ちのホタルを市内に

幸区北加瀬 大野 勝彦さん

8年前に埼玉県川越市で開かれた観賞会で、3000匹のホタルが放つ幻想的な光に感動し、飼育を始めました。

ホタルは自宅の飼育部屋で成虫になるまで約1年掛けて飼育。7月に産卵後、翌年5月まで水槽で育て、サンギになる直前に水苔と赤玉土が入った飼育箱に移し、成虫になるまで待ちます。

当初、きれいな水と餌のタニシを確保するため、紹介された川越市内の川に隔週で通い、毎回浴槽1杯分ほどの水を運搬。5年前からは近所の友人に井戸水を分けて貰っていますが、タニシは1日頑張つてもバケツ半分程度しか採れず、冬は水が張る川に入るなど苦労の連続ですが、無事に土から出てきた成虫を見ると苦労も忘れます。大切に育てた3000匹のホタルの光を地域の人に見てもらおう

と蚊帳や竹を準備して町内会館などで観賞会を開催。みんなが感動してくれる姿に大きな手応えを感じています。

飼育に励む中、2年前に妻が脳梗塞で入院しました。看病の関係から飼育を諦めようとしたところ妻から「楽しみにしている人のためにやめないで」と言われ継続を決意。急な暑さで水が腐り、幼虫が激減するトラブルに遭いましたが、例年通りの数を育て、妻に届けた時の笑顔が今の原動力にもなっています。

また、同じ年にタニシを川崎市内の川で見つけ、水と餌が市内産のホタルになりました。今年9月にはホタルを育てる仲間を増やそうと「川崎の灯りプロジェクトホタル愛好会」を発足。今後「川崎育ちのホタル」を市内全域に広めていきたいと意欲を燃やします。

POWER 全開!

築き上げる「ハンド価値

宮前区菅生ヶ丘 大木 孝一さん

幼い頃から見ていた父の養鶏業を自分も支えたいと、28年前に勤めていた会社を辞め家業を継ぎました。現在は弟と2人で、宮前区内で唯一の養鶏農家として、約20000羽の鶏を飼育。卵は毎日自宅での直売の他、セレサモスへ出荷しています。仕事の基礎は父から教わりましたが、当時の飼育方法は「平飼い」という、簡単な柵と屋根があるだけの状態。地域の宅地開発が進むにつれ、臭いや鳴き声など周辺環境への配慮が必要となり、平成4年に「ワインドレッス鶏舎」に建て替えました。屋内での飼育に切り替えることにより、騒音の軽減をはじめ鶏舎内外の衛生

環境も向上しました。飼育がしやすくなる一方で、大量生産は目指さず、常に品質を最優先に考え、鶏の種類は吟味して選んだ赤系の卵を産む1種類に限定。色味が強く、栄養価の高い卵を産んでくれるように餌の配分を工夫する他、水は昔から変わらず地下水をくみ上げて与えています。

こだわりの卵をより広く知つてもらいたいと、20年ほど前から、独自のブランド戦略を実践。地元「菅生ヶ丘」一帯の古くからの呼称「稗原(ひえばら)」を、昔は「へーばり」と呼んでいたことからヒントを得て、「HE-BARANO MEGUMI」

(へーばらのめぐみ)と名付けました。併せて、卵を入れる箱も一新。海外の有名ブランドを参考にしながら、従来の卵のイメージとは一線を画す高級感のあるものにしました。

今では、「新鮮で、黄身を箸で掴める」「もう他の卵は食べられない」などうれしい言葉をもらつことが多くなったことに加え、ブランド戦略も功を奏し、贈答用の需要も増加。さらにには、贈られた方が自ら買いに来てくれる」ともあり、大きなやりがいを感じています。

これからも、鮮度と味に妥協することなく、消費者に喜んでもらつれる卵づくりに全力を注いでいきます。

Power's Voice

作業はいつも弟(永井貴生さん)とともに二人三脚で、楽しく仕事に励んでいます。平成25年には鶏舎の衛生環境が評価され、神奈川県畜産環境コンクールで優秀賞を受賞しました。新鮮卵は自宅前の自動販売機でも販売しているので、ぜひお買い求めください。



サツマイモ



SHOKU

NOU

サツマイモはヒルガオ科サツマイモ属の植物。中南米が原産地といわれ、紀元前から栽培されていました。コロンブスによってヨーロッパに伝わり、その後アジア諸国へ広がりました。日本では江戸時代に薩摩国から広まり、やせた土地でも育つことから飢饉に強い作物として栽培が奨励され、全国的に普及しました。当初は「唐いも」と呼ばれていましたが、関東などでは、薩摩藩から伝わったものとして「さつまいも」と呼ばれるようになりました。寒さに弱いので、新聞紙で包んで常温で保存しましょう。



サツマイモと豚肉の甘辛炒め



材料(3~4人分)

●サツマイモ	200g	★酒	大さじ1
●豚バラ肉(スライス)	200g	★砂糖	小さじ1
★醤油	大さじ2	★和風だしの調味料	小さじ1
★コチュジャン	大さじ1/2	●白ごま	適量
★みりん	大さじ1	●片栗粉	小さじ1
		●サラダ油	大さじ1/2

作り方

- ①サツマイモは皮ごと一口大に切り、3分ほど水にさらしてから耐熱容器に入れ、ラップをかけ電子レンジ(500W)で4分程度加熱する。
- ②豚肉を一口大に切り片栗粉をまぶし、混ぜ合わせる。
- ③★を混ぜ合わせておく。
- ④フライパンにサラダ油を入れ②を炒める。豚肉に火が通つたら①を加えて全体的に油がいきわたるように炒める。
- ⑤③をフライパンに回し入れ、調味料が全体に絡むように炒め合わせ、最後に白ごまを振り入れたらできあがり。

サツマイモはエネルギー源となるでんぶんなどの糖質が主成分で、生習慣病の予防に役立つカリウムや食物繊維も豊富です。また、加熱による損失が少ないビタミンCが含まれており、他の野菜よりも一度食べると量も多いので、ビタミンCの補給源としても優秀です。ベータカルテンやビタミンEも含まれていて、活性酸素の害から体を守る働きが高まることも期待できます。また、注目すべき成分はサツマイモ特有の成分であるヤラピン(切り口から出る白い樹脂)。腸の動きを活発にし、便をやわらかくする効果があり、食物繊維との相乗効果で腸をきれいにする効果が期待できます。

サツマイモのでんぶんは、加熱によって糖に変わります。甘みを引き出したい場合は低温でじっくり加熱します。また、サツマイモは水分が少ないので、よくかまことに飲み込むと、のどにつかえて胸焼けし熱します。また、サツマイモは水分が少ないので、よくかまことに飲み込むと、のどにつかえて胸焼けしまします。なるべく水分を摂りながらゆっくりかんべり口から出る白い樹脂)。腸の動きを活発にし、便をやわらかくする効果があり、食物繊維との相乗効果で腸をきれいにする効果が期待できます。

サツマイモのでんぶんは、加熱によって糖に変わります。甘みを引き出したい場合は低温でじっくり加熱します。また、サツマイモは水分が少ないので、よくかまことに飲み込むと、のどにつかえて胸焼けしまします。なるべく水分を摂りながらゆっくりかんべり口から出る白い樹脂)。腸の動きを活発にし、便をやわらかくする効果があり、食物繊維との相乗効果で腸をきれいにする効果が期待できます。

サツマイモのでんぶんは、加熱によって糖に変わります。甘みを引き出したい場合は低温でじっくり加熱します。また、サツマイモは水分が少ないので、よくかまことに飲み込むと、のどにつかえて胸焼けしまします。なるべく水分を摂りながらゆっくりかんべり口から出る白い樹脂)。腸の動きを活発にし、便をやわらかくする効果があり、食物繊維との相乗効果で腸をきれいにする効果が期待できます。



ヤサイゾウムシに注意しましょう



営農技術顧問 衣巻 巧

9月から翌年の5月頃まで幼虫および成虫が加害します。中でも11月～2月頃の幼虫による食害が甚大です。多種の作物に被害を与え、特に、秋冬のアブラナ科野菜のハクサイ、ダイコン、コマツナ、キャベツ等の被害が大きいです。

成虫は体長約10mm、赤褐色で鱗片と毛に覆われて光沢がありません。上翅に淡灰色のV形の白い斑紋があります。翅が退化しており、飛ぶことはできず、歩いて移動します。

幼虫は約10～14mm、緑灰色～緑色で、無脚で芋虫のように動きながら葉の上を移動し、食害します。卵は半楕円形～円形で黄土色です。ブラジル原産の害虫で日本には1942年頃侵入定着しました。

日本では本州や四国、九州で発生しており、海外では台湾や豪州、北米、アフリカにも発生しています。日本で



は雌しか発見されず、単為生殖で増殖しています。年1回の発生で、成虫は9月以降に畑にある作物（ハクサイやダイコン、コマツナ、ホウレンソウなど）に周囲の雑草等から侵入して食害し、産卵します。その後孵化した幼虫がその作物を食害し、春以降成虫になります。越冬は主に幼虫でハクサイやコマツナ、アレチノギク、ヒメジヨンなどの葉間、葉下で行われます。

防除方法はハクサイやコマツナなどでは、播種期以降成虫が侵入しないよう、畑周辺に溝を掘り、防虫ネットを設置します。また、周辺雑草の除草は、効果が高いので実施してください。ハクサイやダイコン、コマツナなどでヤサイゾウムシに登録のある農薬はないですが、ピレスロイド系農薬は効果が高いので、作物登録のあるピレスロイド系農薬（アグロスリン、アディオン等）で対応します。



※JAでは、本欄で執筆している営農技術顧問による営農相談コーナーを開いています。
害虫被害の場合は、被害作物をお持ちいただくと助かります。開催日は22ページをご参照ください。

〈営農技術顧問〉

	担当業務	出勤日
志村 隆	花卉・植木栽培指導、病害虫全般	月・火・木・金
片木 新作	果樹栽培指導、病害虫全般	月・水・金
吉田 敏政	野菜栽培指導、病害虫全般	月・火・水・木
衣巻 巧	野菜栽培指導、病害虫全般	月・火・木・金

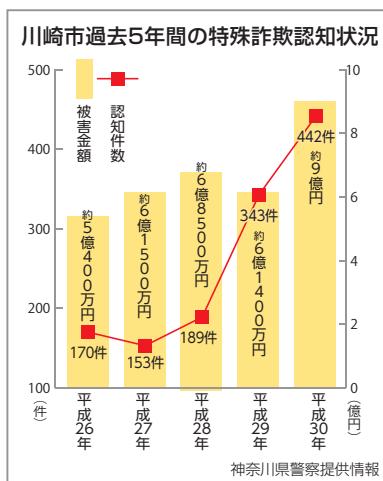
※記載日はあくまでも基本の出勤日。休暇・行事によっては顧問不在の場合有

セレサ通信

他人事ではありません！～特殊詐欺に注意！～

詐欺被害防止に向けた当JAの取り組み

特殊詐欺が多発する中、昨今は犯罪グループが、金融機関職員や警察等を名乗り、高齢の方からキャッシュカードを騙し取つて、ATMから資金を引き出すなど、手口が巧妙化し、被害がますます拡大しています。



元号の変更に伴じた手口に注意！

神奈川県警察では、特殊詐欺の撲滅に向け、ホームページで最新の詐欺の手口などを公開。

①キャッシュカードや通帳を騙し取る

「元号が変わるため、キャッシュカードが使えなくなるので交換します」と騙し、暗証番号を聞き出す手口

②キャッシュカードを送付させる

全国銀行協会を装い、「元号の改元による銀行法改正について」と題する資料を郵送し、暗証番号等を記載させた申込書およびキャッシュカードを郵送させる手口

当JAでは、詐欺被害を未然に防止し、組合員の皆さまの大切な貯金をお守りするため、令和元年7月末時点でお過去1年以上の個人を対象に10月30日以降、JAバンクキャッシュカードを利用した1日あたりの「出金+振替(振込含む)合計金額」を0円に制限させていただきます。対象となり、利用制限を希望されない方は、キャッシュカード発行店窓口までご相談ください。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。



参考:神奈川県警察ホームページ「振り込め詐欺にご注意を」

11月の運勢 モナ・カサンドラ

♈ おひつじ座 3/21~4/19

【全体運】物事を邪推しやすくなる暗示。意識してプラスの発想に転換を。神社や仏閣に足を運ぶと心が落ち着きそう
【健康運】無理しがち。体をいたわることで開運に
【幸運の食べ物】カブ

♉ おうし座 4/20~5/20

【全体運】優柔不断になりやすい月です。信頼できる人に助言を求め、参考にすると◎。リラックスするには音楽鑑賞を
【健康運】まづまづ。漢方やハーブに注目してみて
【幸運の食べ物】ギンナン

♊ ふたご座 5/21~6/21

【全体運】心理的に不安定になりやすいよう。笑顔を心掛けねば、自然に気持ちも上向きに。野菜中心の料理がお勧め
【健康運】体を動かすほど、健康に近づける時期
【幸運の食べ物】ニンジン

♋ かに座 6/22~7/22

【全体運】レジャー運が活性化します。気の合う友人と出掛けると、素晴らしい発見が多いはず。新チャレンジも大賛成！
【健康運】暴飲暴食は禁物。栄養バランスを大切に
【幸運の食べ物】シタケ

♌ しし座 7/23~8/22

【全体運】やや停滞気味。問題発生時には、周囲の意見に耳を傾けるとグッド。厄払いにリビングや寝室の掃除も有効です
【健康運】軽い運動にツキ。散歩や体操を楽しんで
【幸運の食べ物】シシャモ

♍ おとめ座 8/23~9/22

【全体運】良縁に恵まれるので、人脈拡大を意識し、積極的に集まりの場に参加して。趣味がプロの腕前に到達しそう
【健康運】スキンケアに集中を。良質な睡眠が大事
【幸運の食べ物】カリン

♎ てんびん座 9/23~10/23

【全体運】いきなり高評価を目指さず、「急がば回れ」で取り組んだ方が成果につながります。リフレッシュは露天風呂へ
【健康運】体力過信にご用心。準備運動は念入りに
【幸運の食べ物】ハクサイ

♏ さそり座 10/24~11/22

【全体運】新しいことをスタートさせるのに最適。未体験ジャンルでも成功率は高め。にぎやかな場所に行くと運気がアップ
【健康運】不規則な生活になりやすいよう。自制を
【幸運の食べ物】柿

♐ いて座 11/23~12/21

【全体運】周りとの調和をモットーに過ごしたい月。また、物質面より精神的なものに重きを置くことで、うれしい変化が
【健康運】スポーツジムなどで体を鍛えるとラッキー
【幸運の食べ物】のり

♐ やぎ座 12/22~1/19

【全体運】身近な人の良い面を吸収できる時期。体験談をつづった本を読むのも大いに参考に。習い事の集まりは刺激抜群
【健康運】小まめなストレス解消が体調に好影響大
【幸運の食べ物】ホウレンソウ

♒ みずがめ座 1/20~2/18

【全体運】自己流にこだわり、物事を停滞させがち。謙虚に他の方法を探して。発想力アップには、お香をたくのが効果的
【健康運】汗を流すと体調回復へ。運動を楽しんで
【幸運の食べ物】フグ

♓ うお座 2/19~3/20

【全体運】何ごとも意欲的に臨むはす。ひらめいたら、即動くのがベスト。ネットを通じて良い出会いがある可能性も
【健康運】代謝促進を図って。マッサージが一番
【幸運の食べ物】小豆

次もたくさん実をつけてね
今年の5月にセレサモス宮前店でナスの苗を買いました。大きく育ったたくさんの方をつけてくれました。その後切り戻しをし、第2の人生を頑張ってくれています。

(宮前区・石原さん)

参考になりました
先日、JAにナスの病気の消毒について教えてもらったところ、見事に治り、たくさん収穫できました。
(麻生区・古澤さん)

ありがとうございました
毎月楽しく読んでいます。セレサモスへ買物に行くのですが、農産物が新鮮でうれしいですね。また、PICK UPに載っていた「きやぶらぎの佃煮」を早速作り、家族に好評でした。
(宮前区・高木さん)



役に立ちました

今年から家庭菜園を始めました。ルッコラの葉が萎えてしまったり、害虫が多くて困っていましたが、8月号の農作業ノートの記事がとても参考になりました。今度、農作業ノートの内容をセレサモスで直接聞く機会があればうれしいです。

(稻城市・松島さん)

楽しみにしています

川崎探検隊を楽しみにしています。また、クロスワードパズルは頭の体操になりますね。
(宮前区・船山さん)

毎月の楽しみ

機関誌の運勢に書かれている幸運の食べ物を見て、セレサモスで買い物をします。セレサモスにない食べ物が載っていると購入できないので残念です。
(麻生区・黒田さん)

わくわくする街歩き

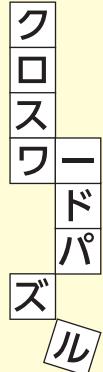
毎号、機関誌を楽しみにしています。川崎探検隊が好きで、パン屋さんの紹介があるとすぐに買いに行きます。アップルパイが大好きです♪
(中原区・川口さん)

参考になりました

食&農の記事を読み、トウモロコシは食物繊維が豊富なことや腸の動きを活発にし、便通を整えることなどを知り、食べとなりました。(幸区・外木さん)

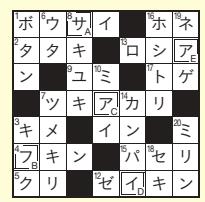
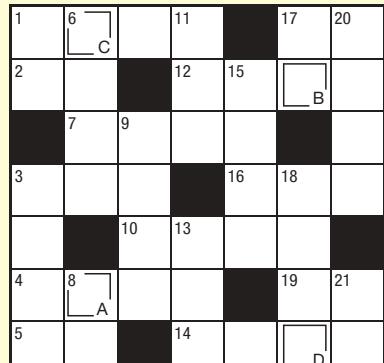
投稿のお礼

これからも咲き続けてね
たくさんのお便りありがとうございました。
これからもご感想お待ちしております。
(JA広報課)

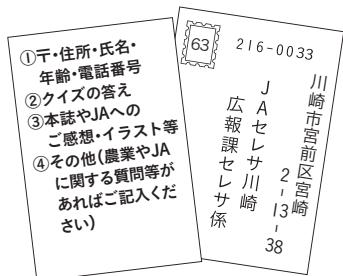


サフアイア

応募総数37通
当選者5名の発表は賞品でございます。
住所・氏名等の記入忘れがある場合は正解しても無効となりますので注意ください。



お寄せいただいたご感想、イラスト等は本誌で掲載することができます。



Webサイトからの応募はこちらから
<https://www.jaceresa.or.jp/contact/quiz.html>



◆応募方法◆

このコーナーでは身近な出来事など、皆さまからのお便りをお待ちしております。お便りをいただいた方およびクロスワードパズルにお答えいただいた方の中から抽選で5人の方に、セレサモス等で使える全国農協商品券1,000円分をプレゼントします。応募方法は郵送(右記を参照)またはWebサイト(<https://www.jaceresa.or.jp/contact/quiz.html>またはQRコード読み取り)より。

なお、写真の掲載を希望される方は、プリントを封書、またはメール(info@jaceresa.or.jp)にご送付ください。

※匿名を希望される場合は、必ずペンネームをお書き添え(Webサイトの場合はその他欄に入力)ください。

※個人情報保護法に基づき、応募された方の個人情報は賞品発送以外には使用しません。

◎締切 11月18日(月) 必着

農業者年金加入推進で表彰を受ける

平成30年度農業者年金加入推進優良団体表彰式が9月4日、横浜市の波止場会館で行われました。

この表彰は、農業者年金の加入推進活動で表彰基準を満たした農業委員会やJAを対象に行われているものです。

当JAは、加入推進活動に積極的に取り組み、目標達成率において優れた成績を収めたことで表彰を受けました。



表彰を受ける石井裕二部長

農業廃資材回収で営農支援

使用済み農業用プラスチック・ビニール・素焼き鉢などの回収処理を9月4日と5日の2日間、麻生区の黒川営農団地管理倉庫と高津区子母口のJA書庫センターで行いました。

この作業は、管内の農業維持やJAの環境に配慮した営農活動の奨励施策として行っているものです。

2日間で約6.5トンを回収し、専門の処理業者に委託して適正に処理しました。



回収した農業資材を計量する職員

振り込め詐欺未然防止で感謝状

振り込め詐欺による被害を未然に防いだことで日吉支店の瀬戸理紗子職員に9月24日、幸警察署長より感謝状が贈されました。JAでは今後も振り込め詐欺の未然防止に努めてまいります。



感謝状を受けた瀬戸職員

少年野球大会でスポーツ振興に貢献

地域におけるスポーツ振興への取り組みとして、9月21日と22日の両日、中原区上丸子の河川敷で第6回JAセレサ川崎杯少年野球大会を開催しました。地元の小学生約200人が参加し、熱戦を繰り広げました。

JAは、参加者全員にグリップチューブをプレゼントした他、JA共済による助成を活用して作成した横断幕を掲示し、大会を盛り上げました。



熱戦が繰り広げられた野球大会

定番？珍種？いろいろなカボチャ勢揃い！

JAでは新しい品種や珍しい品種、話題の栽培法などを職員が実際に試験栽培しています。今回は、バターナップを中心に4種類のカボチャを栽培しました。収穫したカボチャはセレサモスのハロウィンイベントなどで活用する予定です。



色とりどりのカボチャ

増税前に特別セールで支援

秋の特別セールを9月20日から25日までの6日間、経済センターとパーシモンで開き、762人の来店者でにぎわいました。

同セールでは、在庫商品を10%割引した他、果樹・花き向けの資材等を最大20%割引で販売。来店者は、JA職員から商品の説明を受けながら目当ての商品を次々と買い求めていました。



資材をトラックに詰め込む生産者と職員

教えてJA！

Q & A 広場

農業やJAに関する
身近な疑問等をお寄せください



ありがとうございます。
参考になりました。
早速問い合わせてみます。



全国の旬のフルーツや特産品などをJAを通じて定期的に購入する方法はありますか？



JAには旬の味覚を毎月お届けする「旬鮮俱楽部」があります。北海道から沖縄まで全国各地の特産品をカタログからお選びいただき、毎月ご家庭まで産地直送でお届けします。JAグループの厳選果実や農畜産物加工品、スイーツや花などを取りそろえており、ご利用者さまからも好評をいただいているります。毎年12月から1月の2か月間、各支店でお申し込みを受け付けていますので、詳しくは支店窓口または専門担当者までお気軽にお問い合わせください。



理事会だより

第6回定例理事会 9月17日(火)

本店で開催

【報告事項】

- 第23回農業まつり
日 程: 11月17日(日)
会 場: 橋・宮前・高津・向丘・みなみ・中原・日吉・稻田・菅・生田・柿生支店の全11会場
内 容: 農産物品評会・模擬売店・即売・福引き抽選会
- 農業機械修理・メンテナンスの体制ならびに農機点検安全運動の展開について
目的: 組合員からの要望・ニーズに応えるべく農業機械修理・メンテナンスについて購買統括センター推進課職員2名、修理作業委託業者3社により、迅速な対応を図り、組合員の農作業の効率化・時間短縮をサポートできるよう体制を整備し、「農機点検安全運動」を展開する
運動期間: 10月1日(火)~31日(木)

■JA安心俱楽部募集について
概要: 全共連を保険契約者として、ケガによる死亡や重度の後遺障害、入院・通院、他人への賠償責任、携行品の損害など、日常生活の偶然な事故やオプション付帯によりゴルフをされる利用者向けにホールインワン・アルバトロス費用を補償する制度
募集期間: 10月1日(火)~31日(木)
対象者: 組合員およびその家族
※員外利用者については新規加入不可
対象年齢: 新規募集…令和2年1月1日時点で満80歳未満の方
既加入者…令和2年1月1日時点で満90歳を迎えた方は継続不可
保険期間: 令和2年1月1日(水)より1年間

他21項目を報告

9項目を協議決定

セレサのDATA (9月30日現在)

購買品供給高	6億7百万円
販売品取扱高	6億11百万円
施設事業契約高	18億48百万円
貯金	1兆5,124億円
貸出金	5,387億円
長期共済保有高	1兆6,994億円
年金共済保有高	340億円
組合員数	68,275人
うち正組合員	5,439人
准組合員	62,836人

11月の営農相談コーナー

- 経済センター
(宮前区有馬2-13-1)
6日(水)、8日(金)、13日(水)、
20日(水)、27日(水)
- パーシモン
(麻生区片平2-30-15)
7日(木)、12日(火)、14日(木)、
19日(火)、21日(木)、26日(火)
- 時 間 9:00~16:00
- 相談員 JAの営農技術顧問
- その他 予約は不要です。

11月のセレササロン

- 6日(水) 高津支店
 - 7日(木) 中原支店
 - 27日(水) 生田支店
 - 内 容 パウダーアート(祝ねずみ)
 - 会 費 1,700円
 - 対 象 おおむね60歳以上の方
- お問い合わせ・お申込み
本店生活福祉課(TEL 044-877-2509)

セレササービスのご案内

セレササービス(株)は、ご葬儀ご法事など、信頼と安心・安全をモットーにまごころを込めてご奉仕いたします。
提携式場として、「中野島ほうさい殿」もご利用いただけます。

事前相談や見積もり等承っております。
お気軽にお問い合わせください。
(日・祭日除く 9:00~17:00)

フリーダイヤル みおくる こころ
0120-3096-56

危急のご連絡は24時間・年中無休
<http://ceresa-service.jp>

11月の経営相談会(法律経営)

- 5日(火) 9:30~11:30 宮前支店
13:30~15:30 中原支店
 - 12日(火) 13:30~15:30 みなみ支店
13:30~15:30 生田支店
 - 19日(火) 13:30~15:30 中原支店
 - 26日(火) 13:30~15:30 稲田支店
 - 30日(土) 9:30~11:30 梶ヶ谷ビル
- 相談時間は原則30分程度。予約制。
ご予約は相談会の前営業日16:00までに各会場支店の総合相談担当まで。
(梶ヶ谷ビルは本店資産相談課まで)
土曜日の相談会については、ご予約がない場合は開催いたしません。

11月の相続・遺言無料相談会

- 6日(水) 中原支店
- 11日(月) 小田支店
- 13日(水) 鹿島田支店
- 20日(水) 宮前支店
- 25日(月) 柿生支店
- 27日(水) 北見方支店

時 間 9:00~16:00

- ・相談時間は原則1時間30分まで。
相続や遺言に精通した専門の職員が親身になって分かりやすくアドバイスいたします。
- ・ご相談無料・予約制・秘密厳守。
- ・ご予約は相談会の前々営業日16:00までにお近くの支店まで。

※開催日に都合がつかない場合は、お気軽にお近くの支店までお問い合わせください。

※JA神奈川県信連 信託代理店
JAセレサ川崎 本店金融推進部
(TEL 044-877-2140)

当JAが行う遺言信託代理業務は契約締結の媒介です。

11月の年金無料相談会

- 5日(火) 大島支店
- 7日(木) 新城支店
- 12日(火) 野川支店
- 14日(木) 鷺沼支店
- 24日(日) 橋支店
- 26日(火) 鹿島田支店
- 28日(木) 稲田支店

開催支店または下記ホームページから
ご予約のうえ、ご来場ください。

営業時間のご案内

- 支店窓口 平日9:00~15:00
- ATM 8:00~21:00
(セレサモス麻生店は営業時間内の稼働)
- 経済センター
平日・土日9:00~16:30※祝日は休み
- パーシモン
平日・土日9:00~16:30※祝日は休み
- セレサモス麻生店
<4月~10月> 10:00~18:00
<11月~3月> 10:00~17:00
- セレサモス宮前店
<通年> 10:00~18:00
※セレサモスは渋滞緩和のため、
開店時間を早める場合があります。
(定休日:毎週水曜日・年末年始他)



◀ JAセレサ川崎 ホームページ <https://www.jaceresa.or.jp/>

川端 浩之さん



- ① 麻生区黒川
② 麻生店
③ キュウリ・トマト・地中海トマトなど

出荷者のコメント

年間10品目ほどの野菜を栽培しています。今の時期のおすすめはキュウリ。農薬はできるだけ使わず、夏は遮光ネット、冬はマルチを使い暑さ寒さ対策を行うなどの管理をしています。12月初旬まで出荷しますのでぜひご賞味ください。

川名 笑子さん
(川名 昭夫さん)



- ① 宮前区野川
② 宮前店
③ サトイモ・エダマメ・オクラなど

出荷者のコメント

40品ほどの畑でサトイモとエダマメをメインに栽培しています。毎年変わらずおいしい野菜をお届けできるよう、いろいろな方法を試し、植え付けや肥料のタイミングにも気を遣っています。ファンの多いサトイモは、10月下旬から出荷しますのでぜひご賞味ください。

三田 周作さん



- ① 高津区上作延
② 宮前店
③ キャベツ・ダイコン・カリフラワー・ネギなど

出荷者のコメント

「地域の人に新鮮でおいしい野菜を食べてもらいたい」との思いで、年間を通して約20品目の野菜を栽培しています。お客様からの「おいしい」という声を励みに、日々農作業に取り組んでいます。11月はキャベツやダイコンを出荷しますのでぜひご賞味ください。

淺谷 信男さん



- ① 多摩区中野島
② 麻生店
③ 米(はるみ)・サツマイモ

出荷者のコメント

市内でも数少ない米農家です。約50haの田んぼで、神奈川県で生まれた品種「はるみ」を中心に栽培。収穫した米は専用の機械を使って、水分量や、状態の悪い米を取り除くなど、品質管理を徹底しています。地元でとれた自慢のお米、ぜひ食べてみませんか?

① 住所 ② 出荷店舗 ③ 主な出荷品目 ※()は出荷登録者名

セレサモスからのお知らせ



セレサモス麻生店

10月下旬以降、柿やキュウリが多く出荷される予定です。

柿の果肉に含まれるベータクリプトキサンチンはベータカロテンの数倍といわれる抗酸化力があるうえ、骨粗鬆症や糖尿病を予防する効果が期待できます。パンドケーキや柿ジャム、サラダなどにしてみてはいかがでしょうか。

皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

所在地：川崎市麻生区黒川172

電話：044-989-5311

営業時間：(4月～10月)10:00～18:00

(11月～3月)10:00～17:00

※渋滞緩和のため開店時間を早める場合があります。
定休日：毎週水曜日、年末年始他

11月の出張販売

7日(木)11:00～小向支店
14日(木)11:00～大島支店
21日(木)11:00～みなみ支店
28日(木)11:00～御幸支店

お米の日

【麻生店・宮前店】
毎週金・土・日曜日は1銘柄を2割引で販売いたします。
※割引制度については、予告なく変更する場合があります。

☆セレサモスの駐車場について
警察署からの要請により、路上での入場待ちは一切できません。

セレサモス宮前店

10月下旬以降、ブロッコリーやホウレンソウが多く出荷される予定です。

ブロッコリーは野菜に含まれるほぼすべてのビタミンの他、葉酸やカルシウム、鉄などを含む万能野菜。日がたつにつれて栄養素が減るので早めに食べ切りましょう。炒め物やおひたしなどにしてみてはいかがでしょうか。

皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

所在地：川崎市宮前区宮崎2-1-4

電話：044-853-5011

営業時間：(通年)10:00～18:00

※渋滞緩和のため開店時間を早める場合があります。
定休日：毎週水曜日、年末年始他